

～3L ペットボトルでおいしい「一番搾り」が飲める新サーバー～

「TAPPY（タッピー）」を4月20日（火）から全国展開開始！

～おいしい・かんたん・おトクの「TAPPY」で、コロナ禍や労働力不足・物流問題など、日本社会が抱える社会課題解決に取り組み、2021年は、全国で1万店以上の導入を目指す～

キリンビール株式会社（社長 布施孝之）は、2020年11月に全国6県（愛知県・石川県・富山県・福井県・福岡県・宮崎県）でテスト展開した、3L ペットボトルで「キリン一番搾り生ビール（以下「一番搾り）」や「キリンサワー」を提供可能な2タイプの新たなサーバー「TAPPY（タッピー）」を、4月20日（火）から全国で展開します。



「TAPPY」は、お客様においしい「一番搾り」や「サワー」を提供し、飲食店や物流における社会課題を解決する新たなサーバーです。ネーミングの由来は、ビールサーバーの「TAP」を使いながら、外食産業に関わる全ての人々が「HAPPY」になることを願い名付けました。

コロナ禍で外出自粛が続く中、お客様の飲食店訪問頻度や滞在時間が減少し、ビール1樽あたりの消費期間が長期化することで、鮮度の良い「おいしいビール」の提供が難しいケースが発生しています。また、重量があるビール大樽の持ち運びや、ビールサーバーの洗浄作業は、労働力不足が問題となっている外食産業にとって一定の負担になっています。

またトラックドライバー不足など物流環境の社会的課題により、安定した商品輸送にも将来的なリスクがあります。

当社は、おいしい・かんたん・おトくな「TAPPY」を全国1万店以上に展開していくことで、こういった社会課題の解決に向けて取り組んでいきます。

■「TAPPY」の特長

① おいしい「一番搾り」の提供による、お客様満足度・ブランド価値の向上

小規模な3L ペットボトルを採用することで、大樽に比べて1本を使い切るまでの期間が短くなり、よりおいしい「一番搾り」の提供が可能になります。その結果、お客様の「満足度」や「飲食店への来店動機」も向上し、さらには「一番搾り」ブランドの価値向上にもつながります。



② 「かんたん」な操作方法で、外食市場の労働力不足解決

「TAPPY」は従来の樽詰生ビールサーバーに比べて商品の取り付けやサーバー洗浄が簡易であることから、外食産業の課題でもある労働力不足の解決に貢献します。

③ コスト削減で「おトク」

サーバー内のホースが短いため、サーバー洗浄時にロスするビールが減り、フードロスの削減につながります。オペレーション負荷軽減による人件費削減と合わせると、削減コストは平均的な店舗で年間あたり約16万円^{※1}を見込んでいます。

※1 キリンビール調べ

④ 物流負荷軽減

3L ペットボトルというワンウェイ容器を採用することで、ビールの空樽回収作業が不要になり、社会的に逼迫している物流負荷の低減に加えて物流費の抑制も実現できます。

⑤ 幅広いバラエティー

「一番搾り」だけでなく「キリンサワー」も提供でき、経年的に市場が拡大している「RTD^{※2}（サワー・チューハイ）」需要の高まりにも対応します。

※2 Ready to Drink の略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料

昨年実施した6県でのテスト展開では、飲食店やお客様から高い評価をいただきました。3L ペットボトルという小型容器を採用しているため、樽商品よりも早いサイクルでおいしい「一番搾り」が提供でき、TAPPY 採用店舗でビールの売り上げが向上している事例も出てきています。またサーバーメンテナンスや商品の持ち運びが通常に比べて簡単であることも、飲食店からの高い評価につながっています。ワンウェイ容器であることから、樽回収の費用・手間もかからず、社会的に逼迫している物流負荷の低減に加えて物流費の抑制も実現できます。

当社は、「TAPPY」の展開によって、コロナ禍や労働力不足・物流問題などのこれからの日本社会全体が抱える社会問題解決に取り組むとともに、お客様に外食ならではの“生ビールのおいしさ”という価値を提案することで、外食市場の魅力化やビール市場の活性化を目指します。

キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよるこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

* 添付資料：「TAPPY」サービス概要・・・1枚

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560
キリンホームページ www.kirin.co.jp

【添付資料】

「TAPPY」 概要

1. サーバー名 「TAPPY (タッピー)」
2. 展開開始日 2021年4月20日(火)
※2020年11月16日(月)から全国6県(愛知県・石川県・富山県・福井県・福岡県・宮崎県)の飲食店でテスト展開
3. 展開エリア 全国の飲食店
4. 展開ブランド 「キリン一番搾り生ビール」「キリンサワー」
5. 展開目的
 - ・新しい什器と新しい容器での商品提供により、お客様に美味しい「一番搾り」を飲んでいただく機会を増やしていく
 - ・飲食店が抱えている樽詰生ビール提供に関わる課題の解決、特約店・酒販店が抱えている諸課題を解決する
 - ・ワンウェイ容器を採用することで、樽回収の費用・手間を削減し、社会的に逼迫している物流負荷の低減に加えて物流費の抑制も実現する
6. 容器について 3L ペットボトル
7. 専用ディスペンサーについて
1台で2種類の商品が提供でき、省スペースで、容易に容器を交換できるディスペンサー商品をおいしく、かんたんに、おトクに提供可能